

体験の風をおこそう

～未来へのチャレンジ 挑戦の扉～ in 南会津

# 夏休み親子の集い



南会津の  
んだん

前山登山



南会津の  
んだん

源流探検

キャンプファイヤー

星空観察



南会津の  
んだん

イワナさばき

申込用紙、実施要項については、「館岩少年自然の家」のHPを御覧ください。下記URL、もしくは右のQRコードからHPにアクセスできます。



URL <https://tateiwa-sizen.saitama-city.ed.jp>

## 1 期日

令和6年8月16日(金)～8月18日(日) (2泊3日)

## 2 宿泊施設

さいたま市立館岩少年自然の家

## 3 主催

さいたま市から「体験の風をおこそう」運動実行委員会

## 4 参加対象

- ①さいたま市立小・中学校に通う児童生徒とその保護者
  - ②さいたま市内に居住する小・中学校の児童生徒とその保護者
- ※未就学児は参加できません

## 5 定員

36家族 100名程度

## 6 主な活動

登山 キャンプファイヤー 星空観察 イワナさばき  
藍染体験 木工作品制作等 ※天候により活動内容に変更あり

## 7 参加交通手段

さいたま市内より送迎バスを運行します

## 8 参加費用

一人あたり11,000円程度(宿泊費、食事代、体験活動費等)  
※バス代は実行委員会負担

## 9 参加申込みのながれ

- ① 事前説明会の参加申込み  
【締め切り】令和6年6月21日(金) 17時15分(必着)
- ② 事務局による事前説明会参加抽選の結果通知 ※応募多数の場合のみ実施  
令和6年6月24日(月)
- ③ 事前説明会  
令和6年7月13日(土)

## 10 問い合わせ先

さいたま市立館岩少年自然の家の内  
さいたま市から「体験の風をおこそう」運動実行委員会  
事務局/電話：0241-78-2311  
FAX：0241-78-2313



# 夏休み親子の集いってどんなことをするの？



館岩少年自然の家は標高807mに位置し、周辺は温帯林として代表的なミズナラやカラマツ林が発達しているんだ。そこでは、ワラビやゼンマイなどの草本植物、ニホンカモシカやミヤマクワガタなど多くの動物達が生息しているよ。そんな自然豊かな自然の家を舞台に、色々な家族と一緒に自然体験活動をするよ。例えば、敷地内を流れる川に入って源流を探検したり、生きているイワナを自分でさばいて食べたりもするんだ。また、夜は満天の星が見られるし、キャンプファイヤーだってみんなで作るからとっても盛り上がり、すごく仲良くなれるよ。

## 南会津町ってどんな場所？



ぼく、南会津町のPRキャラクター「んだべえ」が教えるよ。  
南会津町は、福島県の南西部に位置していて山々に囲まれた四季折々の大自然を味わうことができるんだ。特産品は、そば、赤かぶ、南郷トマト、アスパラ、木工品等があるんだ。温泉もあるから、ぜひのんびりゆっくりしてってね。



体験活動には新しい発見や、驚きがいっぱい詰まっています。

## 体験の風をおこそうとは？

子どもたちに自然体験や生活体験など、直接体験する場や機会を提供したり、体験活動を推進する機運を高めたりすることを目的としています。

独立行政法人「国立青少年教育振興機構」の委託事業に令和5年度からさいたま市も参加しました。令和6年度夏季、館岩少年自然の家は次のような事業を実施します。

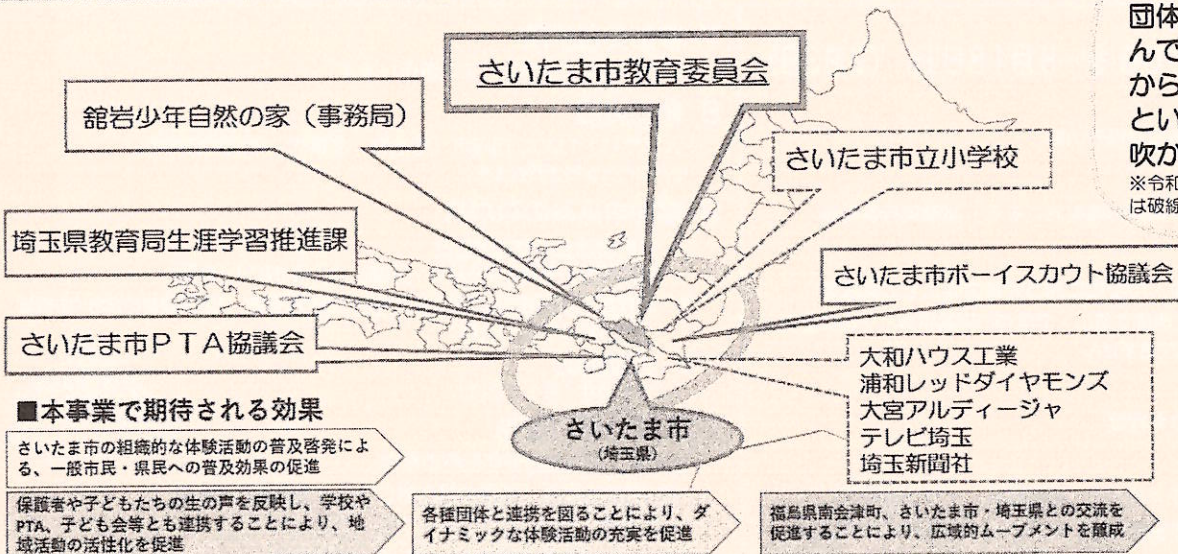
### 令和6年度夏季の取組 【さいたま市から「体験の風をおこそう」運動実行委員会 主催】

#### □ 夏休み親子の集い ~未来へのチャレンジ 挑戦の扉~ in 南会津

※令和6年度はリニューアルした館岩少年自然の家で実施します。

さいたま市から「体験の風をおこそう」運動を推進し、子どもたちへより豊かでリアルな体験活動を提供してまいります。

### さいたま市から「体験の風をおこそう」運動実行委員会



今後、様々な関係団体や県を巻き込んで、さいたま市から「体験の風」という新しい風を吹かせます！

※令和6年度新規参加団体は破線で囲まれています。



#### ■本事業で期待される効果

さいたま市の組織的な体験活動の普及啓発による、一般市民・県民への普及効果の促進

保護者や子どもたちの生の声を反映し、学校やPTA、子ども会等とも連携することにより、地域活動の活性化を促進

各種団体と連携を図ることにより、ダイナミックな体験活動の充実を促進

福島県南会津町、さいたま市・埼玉県との交流を促進することにより、広域的ムーブメントを醸成